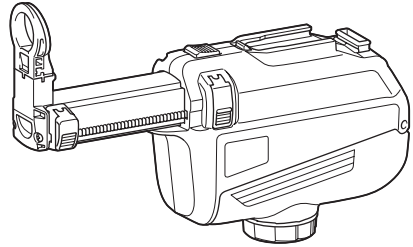




# 集じんシステム

モデル **DX05**

- ・ 本製品は HR181D/HR182D (18 mm 充電式ハンマドリル) 専用の集じんシステムです。HR181D/HR182D に取り付けて使用すると、粉じんを飛散させることなく作業ができます。



## 主要機能




主要機能	モデル	DX05
最大風量		0.25 m <sup>3</sup> /min
集じん容量		400 mL
最大ストローク		90 mm
集じん可能なビットの全長		165 mm
質量		0.91 kg

標準付属品：シーリングキャップ 5 個



- ・ 火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐために、「安全上のご注意」を必ず守ってください。
- ・ ご使用前に、この「安全上のご注意」すべてをよくお読みのうえ、正しく使用してください。
- ・ お読みになったあとは、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。
- ・ 他の人に貸し出す場合は、いっしょに取扱説明書もお渡しください。

## 注意文の 警告 ・ 注意 ・ 注 の意味について


ご使用上の注意事項は  警告 と  注意 ・  注 に区分していますが、それぞれ次の意味を表します。

### 警告

： 誤った取り扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。

### 注意

： 誤った取り扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。

なお  注意 に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

### 注

： 製品および付属品の取り扱いなどに関する重要なお注意。

## 安全上のご注意

### ⚠ 警告

1. 作業時は、必ず保護メガネ、防じんマスクを着用してください。
2. 誤って落としたり、ぶついたりしたときは、ビットなどの工具類や本製品などに破損や亀裂、変形がないことをよく点検してください。
  - ・ 破損や亀裂、変形があると、けがの原因になります。
3. 集じんシステムは、コンクリートの穴あけ専用です。次のような作業はしないでください。
  - ・ 集じんシステムを取り付けたまま、金属や木材への穴あけ作業。
  - ・ コアビットやハツリ用ビットを取り付けての作業。
4. 修理は、必ずお買い上げの販売店、または当社営業所にお申し付けください。修理の知識や技術のない方が修理すると、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの原因となります。

### ⚠ 注意

1. ダストケースは定期的に空にしてください。
  - ・ ダストケースが一杯になると粉じんが溢れることがあります。
2. 濡れたコンクリートや環境で作業をしないでください。
  - ・ 故障の原因になります。
3. 必ずフィルタを取り付けて使用してください。
4. ご使用前にフィルタに破れなどの破損がないか確認してください。
5. フィルタを清掃する場合、ブラシなどで直接フィルタに触れたり、フィルタ面に圧縮エアを吹き付けたりしないでください。
  - ・ フィルタを傷める原因になります。

### 注

- ・ 本製品は発生した粉じんをかなりの割合で集じんしますが、すべて残らず集じんできるわけではありません。

# 使い方

## 集じんシステムの取り付け・取りはずし方

### ⚠ 警告

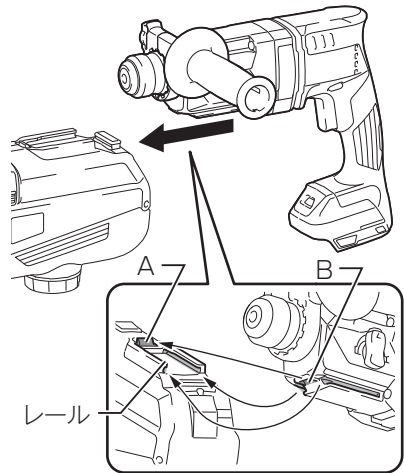
ハンマドリルとの取り付け、取りはずしの際は必ずハンマドリルのスイッチを切り、バッテリーをはずしてください。

・ バッテリーをハンマドリルに差し込んだまま行くと、事故の原因になります。

・ 集じんシステムを使用する前に、ハンマドリルのストッパポールを取りはずしてください（取りはずし方はハンマドリルの取扱説明書を参照）。

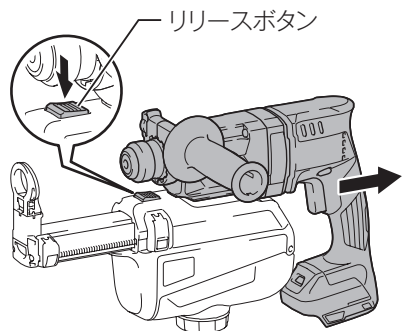
### 取り付け方

1. 集じんシステムのレールに沿ってハンマドリルを集じんシステムの奥まで挿入し、集じんシステム (A) とハンマドリル (B) をはめ合わせます。このとき、カチッと音がするまで押し込んでください。
2. 取り付け後、ガタつきがなく固定されていることを確認してください。



### 取りはずし方

- ・ リリースボタンを押しながら、集じんシステムからハンマドリルをまっすぐに引き抜きます。



### 注

- ・ 取り付ける際は、集じんシステムのレール部、ハンマドリルの電気接続部に粉じんや異物がないか確認してください。ある場合は清掃してから取り付けてください。

# 使い方

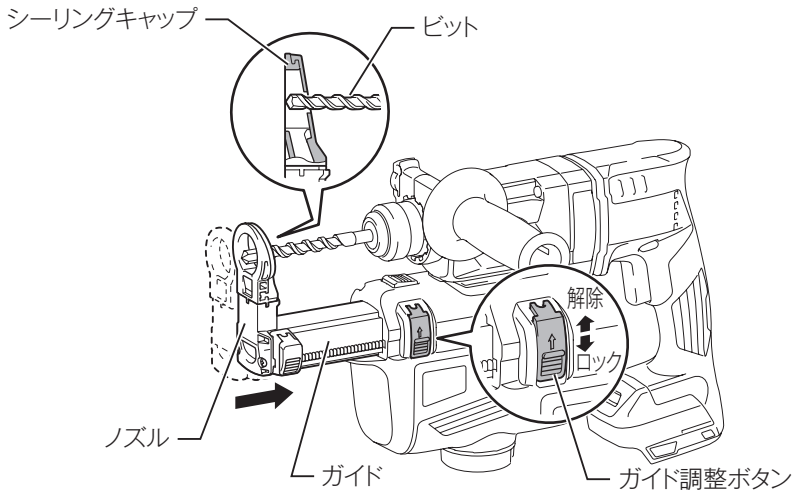
## ⚠ 警告

ノズル位置や穴あけ深さの調整する際は、必ずハンマドリルのスイッチを切り、バッテリーをはずしてください。

- ・ バッテリーをハンマドリルに差し込んだまま行くと、事故の原因になります。

## ノズル位置の調整

1. 集じんシステムを装着したハンマドリルを、集じんシステムのガイド調整ボタンを押し上げた状態で、ドリルビットが材料に当たるまで押し込みます。
2. ノズルが押し込まれ、図のようにドリルビットがシーリングキャップにかかっている状態になりましたら、ガイド調整ボタンから指を放し、ノズルをロックします。



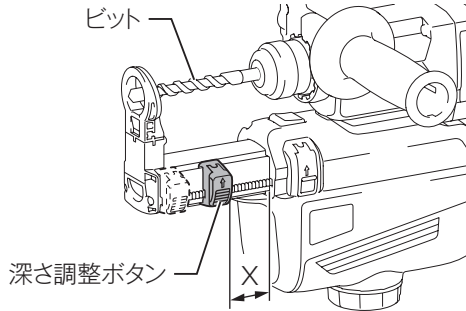
## 注

- ・ ガイド調整ボタンを押し上げるときは、集じんシステムのノズルを前方に伸ばした状態（材料などに押し込んでいない状態）にしてから行ってください。
- ・ ガイド調整ボタンを解除するとノズルが前方に飛び出ることがあります。ボタンを操作するときは保護メガネを着用してください。

# 使い方

## 穴あけ深さの調整

1. 深さ調整ボタンを押し上げながら、あけたい穴の深さまで深さ調整ボタンを移動させます。
2. 深さ調整ボタンから指を放すと、深さ調整ボタンがロックされます。本体ハウジングと深さ調整ボタンのすきまが穴あけ深さ X になります。



## 穴のあけ方

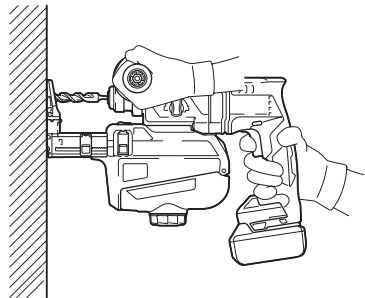
### ⚠ 警告

本製品はコンクリートへの穴あけ専用です。

- ・ 他の材料に使用すると故障の原因になります。

ご使用前に、フィルタに破れなどの破損がないか確認してください。

- ・ 穴あけ時は、ノズル先端面がコンクリート面に密着するようにハンマドリルを保持します。



- ・ ハンマドリルが浮き上がらない程度に軽く押し付けて作業してください。無理に押さえつけても作業能率は上がりません。

### 注

- ・ コンクリート面から浮きますと、集じん効果が低下します。

# 使い方

## フィルタクリーニングシステム（ちり落とし）

### ⚠ 警告

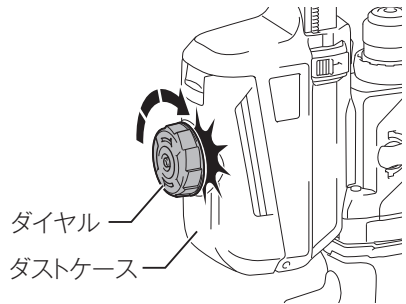
ちり落としはハンマドリルが完全に止まってから行ってください。

- ・ 事故の原因になります。

- ・ フィルタに付着した粉じんを、ダイヤルを回すことでフィルタからダストケース内に落とし、フィルタの集じん効果を維持します。

### 使い方

1. ダイヤルを時計回りにまわします（目安：3回）。
2. フィルタに付着した粉じんがダストケース内に落ち、集じん能力が戻ります。



### 注

- ・ 集じん能力が落ちたと感じた時や、一定集じん作業毎※にダイヤルを回して、ちり落としを行ってください。  
※約 50 cm<sup>3</sup>（直径 10 mm、深さ 65 mm の穴を 10 本開けた程度の作業）を目安
- ・ ちり落としをしてもフィルタに付着した粉じんが取り除けない場合は、粉じんを捨て、ダストケースを空にしてください（8 ページ参照）。

# 使い方

## 粉じんの除去（捨て方）

### ⚠ 警告

粉じんの除去は、必ずハンマドリルのスイッチを切り、バッテリーをはずしてください。

- ・ バッテリーをハンマドリルに差し込んだまま行くと、事故の原因になります。

粉じんの除去はハンマドリルが完全に止まってから行ってください。  
防じんマスクを着用してください。

### ⚠ 注意

ダストケースは定期的に空にしてください。

- ・ ダストケースが一杯になると粉じんが溢れることがあります。

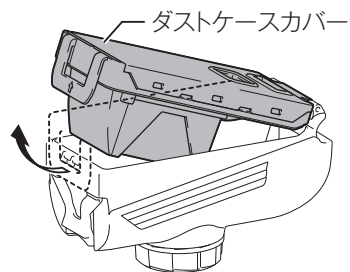
フィルタに直接触れないでください。また、フィルタへの圧縮エアの吹き付けをしないでください。

- ・ フィルタの寿命を低下させたり損傷させる原因となります。

1. ダストケースのレバーを押し下げながら（①）、手前に引いて（②）ダストケースを取りはずします。



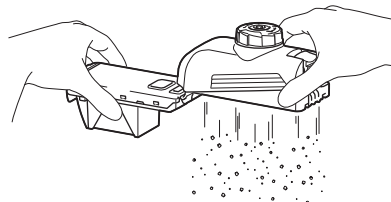
2. ダストケースカバーをあげてから粉じんを捨て、清掃してください。



### 注

- ・ ダストケース内のフィルタに目詰まりが生じると、集じん効果が低下します。下記回数を目安にフィルタを新品に交換してください。

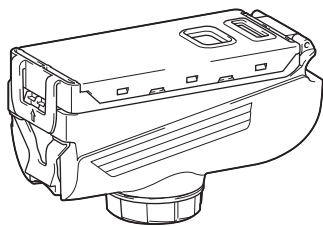
フィルタ交換の目安：満杯×200回



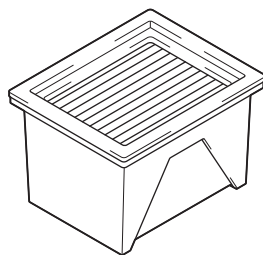


## 別販売品のご紹介

- ・ ダストケースセット品（フィルタ含む）  
部品番号：199546\*2



- ・ フィルタセット品  
部品番号：199547\*0



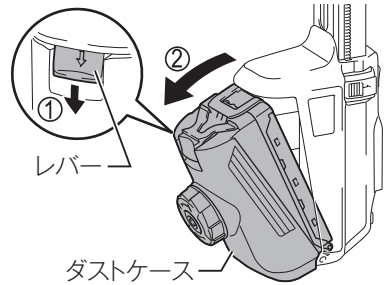
## ⚠ 警告

保守点検の際には、必ずハンマドリルのスイッチを切り、バッテリーをはずしてください。

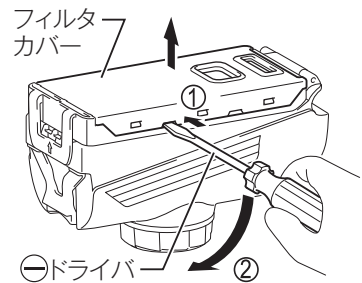
- ・ バッテリーをハンマドリルに差し込んだまま行くと、事故の原因になります。

### フィルタの交換

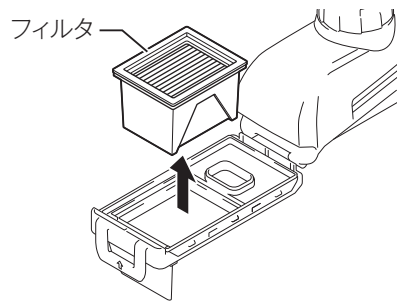
1. ダストケースのレバーを押し下げながら (①)、手前に引いて (②) ダストケースを取りはずします。



2. フィルタカバーの側面の溝に⊖ドライバーを差し込み (①)、フィルタカバーをはずします (②)。



3. フィルタカバーからフィルタを取りはずします。このとき、図のようにダストケースカバーを上げて、下からフィルタを押し上げると簡単にはずれます。



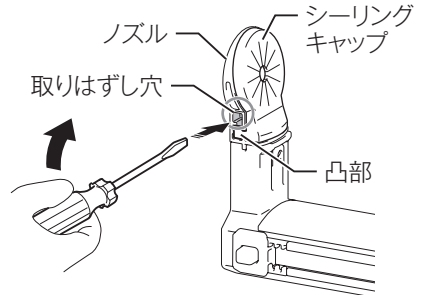
4. 新品のフィルタに交換します。このときフィルタカバーははずしたときと同じ向きにして取り付けてください。
5. ダストケースカバーを閉じ、集じんシステムに取り付けてください。

# 保守・点検について

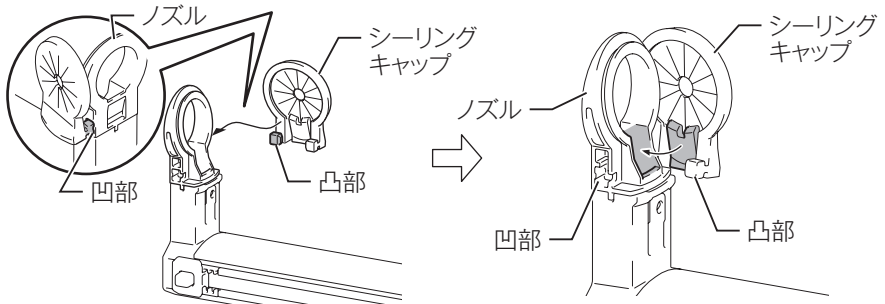
## シーリングキャップの交換

- ・ シーリングキャップが摩耗すると、集じん効果が低下しますので、摩耗した場合は新品と交換してください。

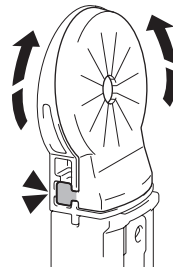
1. シーリングキャップの凸部とノズルの間（取りはずし穴）にマイナスドライバーを差し込んで、シーリングキャップをはずします。



2. 新品のシーリングキャップに交換します。  
このときシーリングキャップの片方の凸部をノズルの凹部にはめてから、もう片方の凸部を反対側の凹部にはめます。



3. シーリングキャップのゴムを下から上に順番に優しく取り付けます。



### 注

- ・ シーリングキャップは、しっかりとめ合わせてください。

## 保守・点検について

### 故障かな？と思ったら

- ・ 修理を依頼する前に下記項目を点検してください。

症状	原因	処置
粉じんが漏れ出る	ダストケースが満杯	ダストケースを空にする
	ラバーキャップの磨耗	ラバーキャップを交換する

### 本製品のお手入れ

- ・ 乾いた布か薄めた中性洗剤を付けた布できれいに拭いてください。

### 注

- ・ 水洗いは絶対にしないでください。
  - ・ 集じんシステム内部に水が入り、故障の原因になります。
- ・ ガソリン、ベンジン、シンナー、アルコールなどは変色、変形、ひび割れの原因となりますので使用しないでください。

### ご修理の際は

- ・ 修理はご自分でなさらないで、必ずお買い上げの販売店、または当社営業所にお申し付けください。







881D53C0  
IWT

株式会社マキタ  
愛知県安城市住吉町 3-11-8 〒446-8502  
TEL.0566-98-1711 (代表)